

## 地域別意見交換会について(中間報告)

### 1 長井地区意見交換会

#### (1) 概要

開催日時：令和5年8月1日(火)10時から12時まで

会場：長井コミュニティセンター第2会議室

参加者：10名

見学者：西行政センター館長

#### (2) 意見交換

- ・ サロンを開催できていない町内会に対して、出張サロンの開催を検討する。
- ・ 裁縫が趣味の参加者とボランティアセンターとの間でつながりができた。
- ・ 公共交通が不便であるため、コミュニティバスの検討をしていることが紹介された。
- ・ 買い物弱者がいるため、移動販売を希望する意見があった。
- ・ 高齢者の居場所がない。また、高齢者が多くなったため、町内会館に入りきれない。会合を数回に分けると支援者側の負担が大きくなる。
- ・ 毎日実施しているラジオ体操は安否確認にも一役買っている。
- ・ 子どもと高齢者が一緒に集まれる場が理想。
- ・ 雇用がないことによる若者の流出が課題として挙げられた。

### 2 本庁地域意見交換会(第1回目)

#### (1) 概要

開催日時：令和5年8月4日(金)10時から12時まで

会場：横須賀市役所1号館3階302会議室

参加者：22名

見学者：福祉こども部長

#### (2) 意見交換

##### ア 地域の課題

- ・ 民生委員の担い手が不足している。「民生委員は大変」というイメージが根強いが、近年では勤めながら活動する人もいる。こうした事例を周知していく。
- ・ 世代を問わず地域のつながりが希薄化している。ハロウィンイベントや花火大会を実施した。今後は、近隣の地域と合同で実施したい。

イ 地域の良いところ

- ・ 顔が見える人と人とのつながりがある。

ウ 今後取り組みたいこと

- ・ 将来的に廃止となった公共施設があった場合には、その跡地をサポートセンターとして活用したい。
- ・ 空き家を活用して小人数で集まる溜まり場を運営したい。
- ・ 高齢者・障害者といった属性を限定せず、多世代で交流したい。
- ・ ボランティアセンターを子どもの下校時間まで開所して、日ごろから関わりを持ちたい。

エ 要望

- ・ 「広報よこすか」が行政の広告のようになっているので、福祉等の住民目線の情報が欲しい。
- ・ 今回の意見交換会のように、皆で顔を合わせて話をする場を今後も継続していきたい。
- ・ 市職員に地域のことを知ってほしい、地域の力になってほしい。
- ・ 障害等専門的なケースワーカーを派遣してほしい

オ 全体に共有したいこと

- ・ ボランティアセンターにも『ワンコインボランティア』を導入していきたい。